

## 島根県内で初記録のヤマトオサムシダマシ

長瀬 翔\*

### First Reported Occurrence of *Blaps japonensis* Marseul in Shimane Prefecture

Kakeru Nagase

島根県で初記録となるヤマトオサムシダマシ *Blaps japonensis* (写真) を採集したので報告する。

#### 採集記録

島根県中部

2013年5月17日 1ex. 採集

2015年6月2日 9exs. 採集

2015年6月9日 15exs. 観察



写真 ヤマトオサムシダマシ

本種は環境省レッドリスト(2014)で準絶滅危惧NTに選定されている種で、全国的に記録の少ない種である。中国地方では広島県において記録がある(小阪, 1970)古い納屋内のような乾燥した場所を好み、穀類や乾燥動植物質を好んで食べるとされる。屋外ではほとんど見られないことから古い時代の大陸からの

帰化種ともいわれており、詳しい分布や生活史は分かっていない。

今回採集したのは海岸付近にある舟屋の中で、内部には藁や使用しなくなった漁船、流着したゴミ類などが散乱しており、本種の生息に適した環境であると思われた。最初に見つけた個体は隣接した屋外に落ちていたトタンの下から発見したが、屋内では発泡スチロールなど軽い素材のゴミの下から多く発見できた。舟屋内の地表は砂地で表面は乾いているようであるが、砂の中は若干の湿り気をおびていた。付近の同じような舟屋やゴミの下も調べてみたが、発見には至らなかった。地表が乾燥していることが要因だと考える。

本種は翅が退化し飛翔できず、発見したこの狭い範囲で細々と世代を繋ぎ現在まで生き延びてきたと思われるため、採集庄などを考え発見場所の公表は控えることをご了承願いたい。

最後に本種についての情報、生息地の確認に同行していただいた、島根県立三瓶自然館の皆木宏明氏、文献の入手にあたりお世話になった広島県の中村慎吾氏、採集に協力していただいた大阪府の多田竜祐氏に厚くお礼申し上げます。

#### 引用文献

環境省(2014)レッドデータブック2014昆虫類

小阪敏和(1970)広島県産甲虫ノート(4) 広島虫の会会報 9:301-305

\* 山陰むしの会, 〒693-0052 島根県出雲市松寄下町 1704-6